

こんにちは 森林官です!

網走西部森林管理署 生田原第一森林事務所
森林官
(生田原第一担当区)
工藤 勇太



ここにあって、北海道の四季を表現した壁一面の大壁画は圧巻で、光と影

の巨匠、藤城清治さんの美術館が併設されています。ここにある、北海道の四季を表現した壁一面の大壁画は圧巻で、光と影

北を除く三方を山に囲まれた地形の遠軽町生田原は、平成17年の町村合併前から「木」と「文学」による町おこしを行っています。



八重牧場から望む
生田原市街

網走西部森林管理署生田原第一森林事務所は、オホーツク総合振興局管内遠軽町生田原に所在しています。

そうした遠軽町生田原において、当事務所では約6千3百ヘクタールの国有林を管轄しており、その大部分は水源かん養保安林に指定され、流域



夢いっぱいのおもちゃと影絵の世界「ちゃちゃワールド」

が描き出す影絵の息をのむような幻想的な世界があり、子供はもちろん、大人も童心にかえって楽しめる場所となっています。また、JR生田原駅には旧樺太を含むオホーツク流水圏域を題材とした文学作品を展示収集しているオホーツク文学館が併設されているほか、ヤマベが多く生息する清流として知られている生田原川沿いの散歩道には道内外から募った短歌や俳句を記した石碑が並び歌句碑ロードがあります。

林道の維持管理も重要な仕事のひとつですが、本年8月の台風では多くの林道が決壊や路面洗掘等の被害を受けました。林道は木材生産や森林管理を行う上での根幹であることから、速やかに修繕等を行う必要があります。現地でポールやメジャー等を用い被災規模の調査や対策の検討などを行い、時には深い沢を越えたり、1日に何キロも歩かなくてはならない

森林事務所の仕事は巡視のほか、下刈りや保育間伐などの請負監督や森林の現況調査など多岐に渡ります。



生田原川沿いに並び
歌句碑ロード

に降った雨を土壌に蓄え、ゆっくりと川に流すことで安定した川の流れを保ち、洪水や濁水を緩和する役割を果たしています。

そのためにも、森林がもたらしてくれる豊かな自然の恵みを最大限発揮することができるよう「より良い山づくり」に向けて自己研鑽し、どのように発信できるか考え、先人たちが大切に育んできた森林を後世に引き継ぐべく、多くの方々のご協力をいただきながら業務に努めて参りたいと思



林道被害調査の様子

ことなど、大変な部分もありますが、迅速に報告することも大切な仕事の一つです。森林事務所の勤務経験は2年目ですが、森林官として日々の業務を行う中で、森林をどのように管理しているかを多くの方に知っていただくことも大切な使命だと感じています。